


今年の雪 Season 23~24 速報会

Prompt announcement reports on this year's snow

2024年
6月11日(火)

13:30~16:40  ライブ配信あり

まちなかキャンパス長岡301会議室

長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト

(一社)建設コンサルタンツ協会
CPD認定プログラム

昨冬シーズン初めの12月の大雪時には「今年こそは本格的な大雪か？」と心配されましたが、過ぎてみれば全国的に暖冬となり、北日本の日本海側では記録的な小雪となりました。しかしながら、1月下旬には一時的に強まった冬型の気圧配置により、能登半島地震の被災地や日本海側の一部で大雪となりました。

花見の季節には忘れ去られがちな昨冬の雪について、雪の専門家たちが気象学的な側面からの分析や、道路管理者の取り組みなどを紹介しながら幅広く振り返る「今年の雪・速報会」を今年も長岡市で開催します。

会場定員：100名

参加費：無料(会場にて配布資料希望者1部500円)

交流会：会費5,500円

5/31(金)
締切

専用サイトからお申込み下さい
<http://yukisoku.jimdofree.com>



共
催

特定非営利活動法人 水環境技術研究会・公益社団法人 日本雪氷学会 北信越支部
国立研究開発法人 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター・一般社団法人 北陸地域づくり協会

この画像はMicrosoft Copilotで生成されました。

今年の雪 Season 23~24 速報会

会場

まちなかキャンパス長岡 3階301会議室
長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト
ライブ配信あり

申込



専用サイトからお申込み下さい
<http://yukisoku.jimdofree.com/>

5/31(金)
締切

13:30~13:35 開会挨拶 : 水環境技術研究会 陸 旻岐

【第一部】今年の雪の気象学的特徴について

司会: 防災科学技術研究所 平島 寛行

13:35~13:55 北陸地方を中心とした2023/24冬の天候と降雪の特徴
新潟地方気象台気象情報官 山本 浩

13:55~14:15 2023/24冬季の少雪にかかわる大気循環場の特徴
新潟大学自然科学系 地球・生物科学系列 教授 本田 明治

【第二部】今年の雪への対応について

司会: 新潟県南魚沼地域振興局地域整備部 太田 あみ

14:15~14:35 長岡国道事務所における今冬の取り組み
国土交通省北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長 山田 宗明

14:35~14:55 大雪による立ち往生の事例とその対策に関する最近の研究
福井大学 工学系部門工学領域 建築建設工学講座 准教授 藤本 明宏

14:55~15:15 スマホAI路面判定システムを用いて実施した2023/24冬期の雪氷災害調査
防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター センター長 中村 一樹

15:15~15:25 休憩

15:25~15:45 山岳域で発生した雪崩の特徴
国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所寒地道路研究グループ 雪氷チーム 原田 裕介

15:45~16:05 地震と雪、20年
防災科学研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

【第三部】総合討論

16:05~16:35 進行 : 森林総合研究所 十日町試験地 勝島 隆史

16:35~16:40 閉会挨拶 : 一般社団法人北陸地域づくり協会 相村 成一

17:15~ 交流会 : 割烹 柏亭 (長岡市坂之上町1丁目4-14) ※参加費 5,500円(会場で頂きます)

共催

特定非営利活動法人 水環境技術研究会・公益社団法人 日本雪氷学会 北信越支部
国立研究開発法人 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター・一般社団法人 北陸地域づくり協会